

令和2年度計画護衛艦5番艦「やはぎ」 引渡式・自衛艦旗授与式

令和6年5月21日（火）、長崎県長崎市に所在する三菱重工業株式会社長崎造船所にて、護衛艦「やはぎ」が海上自衛隊に引き渡されました。

本艦は、自衛艦旗が授与されたのち、初代艦長田村真禎2等海佐の指揮の下、配備先である舞鶴に向け出港しました。

同艦は、平成30年度に計画された「もがみ」型護衛艦の5番艦であり、「ガスタービンエンジン」と「ディーゼルエンジン」を組み合わせた最新の推進方式を採用した、基準排水量3,900トン、全長133.0メートル、幅16.3メートル、最大速力30ノット以上の最新鋭の護衛艦です。

長崎防衛支局は、令和3年6月の起工から建造工事、海上公試等の監督・検査を担当し、就役に深く関わりました。



▲引渡し書授受



▲自衛艦旗授与



▲護衛艦「やはぎ」に乗艦する隊員



▲出港する護衛艦「やはぎ」

(出典：海上自衛隊ホームページ)